

お知らせとお願い

【学術大会参加の皆様へ】

1. 午前 9 時 30 分より受付を行っております。
2. 演者、学術展示、一般症例展示、認定医更新用症例報告者および共同発表者は、いずれも本学会会員であることが必要です。

【演者の方へ】

1. 一般口演は一題 10 分、追加討議 2 分ですので、時間を厳守してください。
2. 演者の方は発表時間の 15 分前に次演者席におつきください。口演発表時間は進行状態によって、多少の時間的ずれも考えられますので、早めにご準備ください。
3. 発表で使用されるご自身のパーソナルコンピューターは、当日 9：45～10：00 の間にスライド受付までご持参ください。あらかじめシームレススイッチャーに接続し、演台上の専用パーソナルコンピューターを介して、操作できるか確認いたします。
4. ご自身のパーソナルコンピューターをご持参されない方は、プレゼンテーションファイルを CD-R メディアまたは USB ストレージメディアでご持参いただき、当日 9：45～10：00 の間にスライド受付までご持参ください。発表の際は、持参していただいたファイルを学会で用意したパーソナルコンピューターへコピーして使用します。なお、学会で用意したコンピューター上でスライドの修正等を行うことはできませんので、予めご了承ください。
液晶プロジェクタへの接続は、一般的な Mini D-Sub 15pin コネクタを使用します。必要に応じて変換アダプター等をご用意ください。
5. 学会当日にご提出していただいたファイルは、責任を持って発表終了後速やかに消去致します。運営の都合上、ファイルの消去およびその確認に立会っていただくことはできません。どうかご理解の上、ファイルの取り扱いについては学会事務局に一任していただけますようお願い申し上げます。
6. ご自身のパーソナルコンピューターをご持参された方は、口演終了後、20 分以内にスライド受付にてパーソナルコンピューターをお引取り下さい。

【追加・質問される皆様へ】

1. ご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確にしてください。質疑応答の記録は取りません。
2. 追加・質問は 1 題につき 2 分ですので簡潔にお願いします。

【座長の方へ】

1. 担当される演題予定時間の 15 分前までに次座長席におつき下さい。
2. 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせて下さい。
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるようご配慮をお願いします。

【学術展示・一般症例展示の方へ】

1. 展示時間は午前 10 時 00 分より午後 4 時 40 分までです。
2. 展示受付および搬入は午前 9 時 45 分より午前 10 時 00 分までをお願いします。
3. 展示は展示番号の場所をお願いします。
4. 展示される先生は、午後 1 時 40 分より午後 2 時 20 分に展示場所にご待機ください。
5. 搬出は午後 4 時 40 分より午後 5 時まで速やかにお願いします。

【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 受付および搬入時間は午前 9 時 45 分より午前 10 時 00 分までです。
2. 展示は展示番号の場所をお願いします。
3. 試問時間は午後 12 時 15 分より午後 1 時 45 分までです。各先生の試問開始時刻は受付にて確認してください。なお、試問時間（開始時刻等）に変更が出る場合がありますので、当日のアナウンスにご注意ください。
4. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の 15 分前に 6 階 603・604 号室に集合してください。

【学術展示・一般症例展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示・一般症例展示の演者が、午後 1 時 40 分より午後 2 時 20 分まで展示場所に待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 午前 9 時 45 分より午後 1 時 45 分までは、審査および試問のため認定医更新用症例報告展示会場 6 階 603・604 号室への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は、6 階 603・604 号室で午後 1 時 45 分より午後 4 時 40 分まで行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。
5. 特に、模型は壊れやすいので、なるべく机上に置いたままご覧下さい。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢でお願いします。
6. 展示の資料を破損された方は必ず本部にご連絡ください。

【矯正器材展示をご覧の皆様へ】

1. 矯正器材展示は午前 10 時より午後 4 時まで、6 階 千里ルームで行っております。

第 52 回近畿東海矯正歯科学会学術大会 進行予定表

6月13日(日)						
	5階 ライフホール	5階 サイエンス ホール	5階 サイエンス ホール	5階 501～503	6階会議室 603・604	6階 千里ルーム
8:00						
9:30						
9:45						搬入
10:00	スライド受付	搬入	搬入		搬入	
10:10	開会式	一般症例展示	学術展示		認定医更新用 症例報告	矯正器材展示
	学術発表 (口演) 3題					
10:50	休憩				審査のため入室 できません.	
11:00						
	特別講演 1 榎 宏太郎先生					
12:15	総会				12:15	
12:45				12:50	試問	
	昼食・展示閲覧	13:40	13:40		13:45	
14:20		質疑応答	質疑応答	コデンタル講演 4題		
	学術発表 (口演) 4題	14:20	14:20			
15:20	休憩			15:10	認定医更新用 症例報告	
15:25						
	特別講演 2 筒井 照子先生					
16:40	閉会式					16:00
17:00		搬出	搬出		搬出	搬出

懇親会のご案内

1. 日 時：平成 22 年 6 月 12 日（土）17:00～19:00
2. 会 場：千里ライフサイエンスセンター 8階
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2 TEL 06-6873-2010
3. 会 費：8,000円
ご出席の場合、氏名(個人名)をご記入の上、下記口座までお振り込み下さい。
口座番号：三井住友銀行 泉大津支店 普通 1409629
第 52 回近畿東海矯正歯科学会 事務局長 山田 尋士
4. 申込期限：平成 22 年 5 月 30 日（日）

開 会 式

6月13日(日) 10:00～10:10

千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

司会 山田 尋士

開会の辞 第52回近畿東海矯正歯科学会大会長

中川 学

挨拶 近畿東海矯正歯科学会会長

嘉ノ海龍三

学 術 口 演

10:10～10:50

千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

座長：平尾 圭子

A-1-1010 カムフラージュ治療を行った下顎骨左方偏位症例

川端 淳司 川崎 馨嗣 八木 孝和 向井 陽祐 北井 則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

A-2-1023 アングルⅡ級2類症例における過蓋咬合改善について

一ツ町 淳子 西浦 亜紀* 神原 敏之* 松本 尚之*

(大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)

* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)

座長：高田 恭子

A-3-1036 著しい叢生と開咬を伴うハイアングル骨格性上顎前突症に対して外科用
プレートを用いた矯正治療例

八木橋 敬介 岡本 潤 黒澤 昌弘 宮澤 健 後藤 滋巳

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

休 憩 10:50～11:00

特 別 講 演 1

11:00～12:15

千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

座長：嘉ノ海龍三

演題：「生体力学的な治療目標の設定とその具体化案」

榎 宏太郎 先生

(昭和大学歯学部歯科矯正学教室 教授)

総

会

12:15～12:45

千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

休憩・昼食 12:45～14:20

(13:40～14:20 学術展示・一般症例展示 質疑応答時間)

学術口演 14:20～15:20 千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

座長：永田 雄己

A-4-1420 骨格性下顎前突症を有する成人女性における中顔面軟組織形態の三次元的評価
谷川千尋 黒柳ふみ* 大野弘子 八木雅和 Edlira Zere
北井則行* 高田健治

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室)

* (朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

A-5-1435 歯科矯正治療における口腔周囲筋の機能診断および対処法の確立の必要性について
井上裕子 (近畿矯正歯科研究会)

座長：不破 祐司

A-6-1450 下顎埋伏智歯抜去部位に矯正用インプラントアンカーを植立することにより
下顎小白歯抜去を回避できた症例
岩本 浩 (大阪歯科大学歯科矯正学講座)

A-7-1505 著しい過蓋咬合を伴う両側口唇口蓋裂 1 症例の咬合管理
平野吉子 (大阪府)
(大阪府立母子保健総合医療センター口腔外科)

休憩 15:20～15:25

特別講演 2 15:25～16:40 千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

座長：中川 学

演題：「すこやかに成長，エイジングしていただくために矯正界としてできること」

筒井照子 先生

(福岡県北九州市開業 筒井歯科医院 院長)

閉会式 16:40～17:00 千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

司会 山田 尋士

次期大会長挨拶 第 53 回近畿東海矯正歯科学会大会長

中川 浩一

閉会の辞 第 52 回近畿東海矯正歯科学会大会長

中川 学

コデンタル講演 12:50～15:10

千里ライフサイエンスセンター 5階 501～503

座長：大浦寿哉

- 1 演題：「矯正歯科における歯科衛生士の役割～口腔筋機能療法を中心に～」

松下 千晃 様
(名古屋矯正歯科診療所)

- 2 演題：「矯正治療における効果的な予防」

村上 彩子 様
(株式会社オーラルケア)

- 3 演題：「透明なマウスピース矯正技工と 3D データを使用した矯正技工について」

白濱 伸悟 様
(株式会社アソインターナショナル)

- 4 演題：「矯正技工のいままでとこれから」

後藤 光利 様
(株式会社アバンテック)

学術展示 10:00～16:40

千里ライフサイエンスセンター 5階 サイエンスホール

(13:40～14:20 質疑応答時間)

- B-1 ペンデュラム装置を用いて上顎第一大臼歯を遠心移動した Angle II 級非抜歯症例の治療結果について

藤井祐佳 中逵常吉 (兵庫県)

- B-2 着脱可能なペンデュラム装置による上顎第一大臼歯の遠心移動について

米野 潔 土屋雅文* (兵庫県)

* (近畿矯正歯科研究会)

- B-3 成人矯正患者における IIDD (必要咬合挙上量) について

高木秀人 本田 領* 山脇 裕 蓮舎寛樹* 松本尚之*

(大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)

* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)

一般症例展示

10:00～16:40

千里ライフサイエンスセンター 5階 サイエンスホール

(13:40～14:20 質疑応答時間)

1. 上顎前突

- C-01 両側第二大臼歯の交叉咬合を伴う Class II 不正咬合症例
好田春樹 (近畿矯正歯科研究会)
- C-02 II 級上顎前突非抜歯症例
兼松茂仁 (近畿矯正歯科研究会)
- C-03 吸指癖を伴う骨格性上顎前突症例
合田理恵 中川 学* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)
* (近畿矯正歯科研究会)
- C-04 叢生を伴う Angle Class II div.2 症例
永谷 敏 (近畿矯正歯科研究会)
- C-05 口腔悪習癖を伴う上顎前突症例
津田敬子 (近畿矯正歯科研究会)
- C-06 叢生を伴う Angle Class II 成人症例
能治佳津子 (兵庫県)
(阪大矯正臨床研究会)
- C-07 左側臼歯部の鉗状咬合を伴う上顎前突非抜歯症例
黒田康子 (近畿矯正歯科研究会)
- C-08 アングル II 級 2 類症例
香林正治 (石川県)
(近畿矯正歯科研究会)
- C-09 II 期治療を行った非抜歯上顎前突症例
中川 学 (近畿矯正歯科研究会)
- C-10 骨格性上顎前突症
武東雅子 江藤美希 箕浦沙恵 山田尋士* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)
* (近畿矯正歯科研究会)

C-11 両側第二大臼歯の鉸状咬合を伴う Angle II 級 2 類の過蓋咬合
岡下慎太郎 (近畿矯正歯科研究会)

C-12 過蓋咬合を伴う Angle II 級 1 類非抜歯症例
塩田敦子 (近畿矯正歯科研究会)

2. 下顎前突

C-13 矯正治療のみで行った種々の問題をもつ成人骨格性下顎前突症例
久島文和 (近畿矯正歯科研究会)

C-14 過剰歯と大臼歯交叉咬合を伴うアングル III 級成人非抜歯症例
石原健也 (近畿矯正歯科研究会)

C-15 二期治療を行った非抜歯骨格性下顎前突症例
林 和男 中川 学* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)
* (近畿矯正歯科研究会)

3. 叢 生

C-16 上下顎前歯部叢生を伴う Angle Class I 抜歯症例
梶本祐一郎 (近畿矯正歯科研究会)

C-17 2 段階治療を行った両側犬歯低位唇側転位を伴う切端咬合症例
杉村美穂 (近畿矯正歯科研究会)

C-18 下顎臼歯の近心移動により臼歯関係を改善した Angle Class II 症例
立花京子 (近畿矯正歯科研究会)

C-19 骨格性 3 級叢生症例
山田尋士 武東雅子* 山田義博** (近畿矯正歯科研究会)
* (大阪歯科大学歯科矯正学講座)
** (大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)

C-20 叢生を伴う過蓋咬合の一治験例
壺内建行 中川 学* (大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)
* (近畿矯正歯科研究会)

5. 開 咬

C-21 II級開咬症例

山片重徳

(近畿矯正歯科研究会)

8. その他

C-22 重度歯周疾患を伴う成人上顎前突症例

飯田資浩 小島 理

(中日本矯正歯科医会)

C-23 上顎両側側切歯歯根吸収を伴う上顎両側犬歯埋伏症例

嘉ノ海龍三

(兵庫県)

認定医更新用症例報告

9:45～16:40

千里ライフサイエンスセンター 6階 603・604号室 認定医更新用症例報告会場

(9:45～13:45 審査および試問のため、入室・閲覧はできません。)

1. 上顎前突

D-01 叢生を伴う Angle I 級上顎前突症例

持田 哲雄

(大阪府)

D-02 叢生を伴う上顎前突

大野 茂

(兵庫県)

D-03 下顎前歯の叢生を伴う上顎前突症例

藤原 綾子

(大阪府)

3. 叢 生

D-04 上下顎前歯唇側傾斜を伴う叢生症例

楠 元就

(京都府)

D-05 叢生を伴う Angle Class I 不正咬合症例

藤井 美穂

(兵庫県)

D-06 Angle Class I 叢生症例

柿本 慶子

(大阪府)

D-07 非抜歯で治療した叢生症例

安原 美香

(兵庫県)

D-08 著しい叢生を伴った I 級症例

土川 太一

(愛知県)

D-09 上下顎前歯唇側傾斜を伴う Angle I 級叢生症例

水野 清人

(愛知県)

D-10 上下顎歯列正中の不一致を伴う叢生症例

川端 庄一郎

(兵庫県)

D-11 前歯部反対咬合を伴う叢生症例

丸山 裕

(兵庫県)

4. 上下顎前突

D-12 舌癖を伴う Angle I 級前突症例

中村弘之

(京都府)

(近畿矯正歯科研究会)

5. 開 咬

D-13 上下顎軽度叢生および舌突出癖を伴う開咬症例

品村謙太

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

D-14 下顎前歯の唇側傾斜を伴う Angle Class III 開咬症例

大村浩一

(大阪歯科大学歯科矯正学講座同門会)

矯正器材展示 10:00～16:00

千里ライフサイエンスセンター 6階 千里ルーム

協賛商社一覧 (50音順)

【近畿東海矯正歯科学会賛助会員】

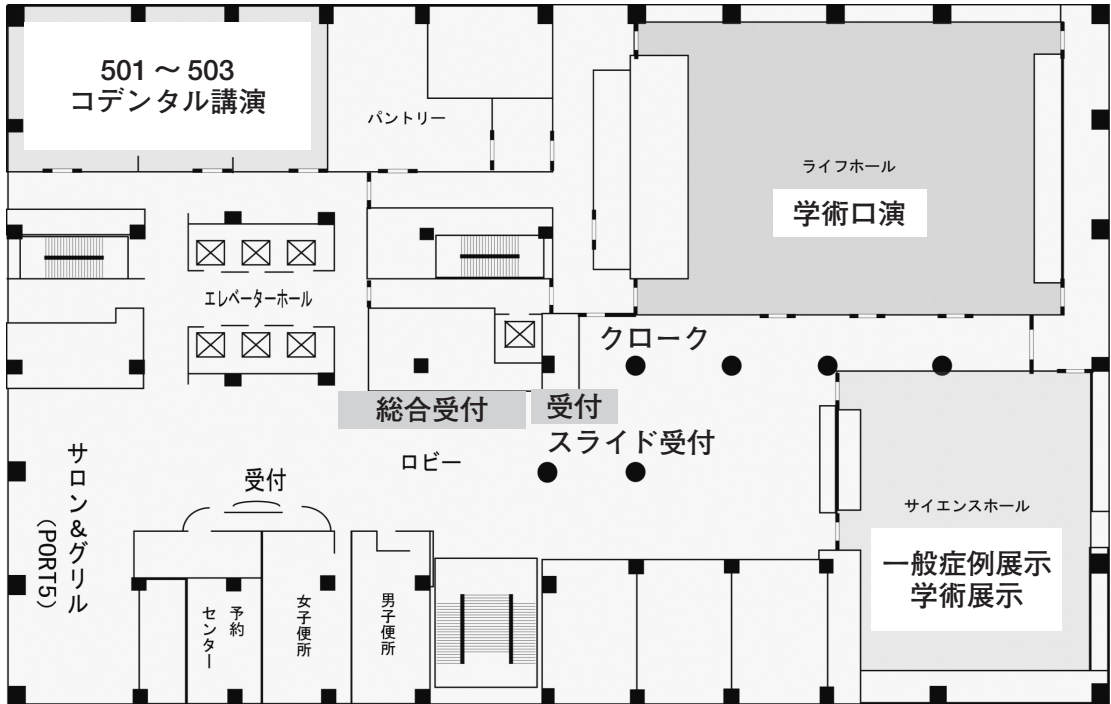
- 朝日レントゲン工業株式会社
- 有限会社 インターグローブ
- 有限会社 オーソデントラム
- 株式会社 オーラルケア
- サイブロンデンタル株式会社 オームコジャパン
- 株式会社 松風 営業部矯正課
- スリーエムヘルスケア株式会社
- 株式会社 ダブルウイングソフト
- 有限会社 ティーピーオーソドンテックスジャパン
- デンツプライ三金 株式会社
- 株式会社 トミーインターナショナル
- 株式会社 バイオデント
- 有限会社 パルピゾン
- 株式会社 ミサワ
- 株式会社 ミツバオーソサプライ
- 株式会社 モリタ
- 株式会社 ロッキーマウンテンモリタ

【その他】

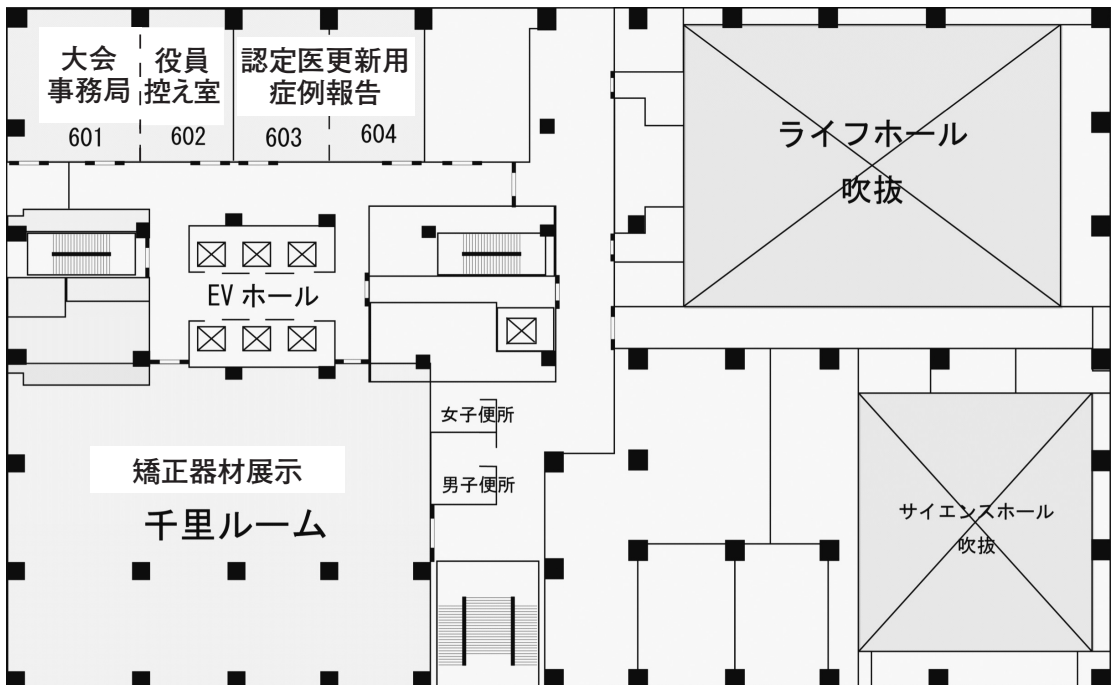
- 株式会社 アソインターナショナル
- 株式会社 アバンテック
- インターリハ株式会社
- 有限会社 オーソプラネッツ
- 株式会社 オーティカ・インターナショナル
- 株式会社 CATS システム
- 株式会社 ジーシーオルソリー
- タカラベルモント株式会社
- 株式会社 タスク
- フォレストアデントジャパン株式会社
- 株式会社 プロ・シード
- 安永コンピューターシステム株式会社
- ライズ株式会社

会場案内図

5階



6階



学術大会・懇親会・宿泊案内

千里ライフサイエンスセンター

■所在地

千里ライフサイエンスセンター

〒 560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

TEL 06-6873-2010 FAX 06-6873-2011 <http://www.senrilc.co.jp//>

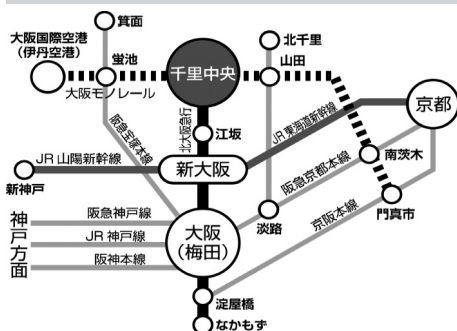
懇親会会場

千里ライフサイエンスセンター 8階

〒 560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

TEL 06-6873-2010

電車でお越しの方



地下鉄（北大阪急行電鉄）

御堂筋線 千里中央行 終点・千里中央下車

（北出口すぐ）

●伊丹空港からお越しの方

大阪モノレール 門真市行 千里中央下車

（徒歩約5分）

●関西空港からお越しの方

(1) JR 新大阪駅から地下鉄千里中央行にお乗り換えください。

(2) 南海電気鉄道難波駅から地下鉄千里中央行にお乗り換えください。

●お車でお越しの方

新御堂筋（国道423号線）または、中央環状線をご利用ください。

車でお越しの方



宿泊案内

各自で直接ご予約ください。

①千里阪急ホテル

TEL : 06-6872-2211

②ホテルラフォーレ新大阪

TEL : 06-6350-4441

③チサンイン江坂

TEL : 06-6821-2001

学会当日の参加費のご案内

本大会は、参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 4,000 円，コデンタルスタッフ 2,000 円（抄録代含む）

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートと同封いたします。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用ください。

認定医のポイント制度のご案内

平成9年度から認定医のポイント制度が発足され、更新申請条件に加えられることになりました。また、学会参加登録を日本矯正歯科学会より配布されました会員証を用いて行うこととなりました。日本矯正歯科学会認定医の方は、学会より配布されました会員証（IDカード）を必ずご持参ください。

（研修ポイント）—研修ポイント：平成15年10月8日改正—

認定の更新に必要な5年間の研修ポイント（更新前年の12月31日までに取得）

- * 認定の更新申請（第1回目）40点以上
- * 認定の更新申請（第2回目）50点以上
- * 認定の更新申請（第3回目以降）75点以上

（研修ポイントの配点）

- ・日本矯正歯科学会学術大会参加 ----- 10点
- ・地区学会等学術大会等参加 ----- 7点
- ・学会が認めた内外の関係学会等参加 ----- 5点
- ・その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 - 5点

<MEMO>